

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会を進める意識づくり

資料2

主要課題1 男女共同参画のための意識改革

令和5年度進捗状況

施策の方向(1)男女共同参画のための意識啓発

基本的施策	No.	指標等	具体的な取り組み	令和5年度の取り組みとその成果	担当課	達成度	今後の課題または成果の継続のために具体的に取るべきこと
男女共同参画の視点に立った人権尊重意識の啓発	1		男女共同参画の視点に立った人権教育・啓発を行います。	市広報・ホームページ等で男女共同参画に関わる記事の掲載や、6月の男女共同参画週間及び11月のDV防止週間に合わせて中央図書館にて関連図書の展示を行った。6月はパネル展示「わたしたちは性暴力・性犯罪を許さない」を併せて実施した。	人権・市民相談課	3	今後も、男女共同参画の視点に立った事業を、継続的に行う。
				父親の子育てや地域参画を促進することを目的のひとつとして、親子で地域交流ができるイベントを夏休みや土曜日に開催した。 <勝瀬の七夕まつり> ①七夕飾りの再現 8月1日(火)~8月7日(月)終日 ②キッズキッチン七夕クッキーづくり 8月2日(水)午前10時~11時30分 8月3日(木) 10:00~11:30 ③カルトナージュの手帳づくり8月4日(金)10:00~11:30 ④七夕コンサート 8月4日(金)14:30~15:10 ⑤親子でうどんづくり 8月5日(土)10:00~11:30 参加者:210名 会場:ふじみ野交流センター <勝瀬de縁日> 開催日時:9月2日(土)11:00~15:00 内容:親子を対象にした遊びの体験と交流等 参加者:1,000名 会場:ふじみ野交流センター	ふじみ野交流センター	3	子育て世代が地域参画する経験は次の世代になった時にも地域参画がしやすくなることが考えられるため、今後も参加しやすい時期や曜日の設定など親子で参加できる取り組みを継続する。
				【親子で太鼓教室】 日時:5月13日(土)、27日(土)、6月17日(土)、7月8日(土)、15日(土) 練習日:15:00~16:30 本番日:17:40~18:00 会場:かじ兵衛太鼓スタジオ「鼓屋」 つるせ西ゆうゆうの丘公園 講師:かじ兵衛太鼓 定員:親子4組、応募者6組 内容:7月15日(土)鶴瀬西交流センターの「縁日」開催の際のステージ披露に向けて親子で一緒に太鼓を練習した。毎年定員を超える申込がある人気事業であり、保護者が地域に出るきっかけづくり、親子のふれあいを通じて信頼関係を深めることで取り組みの成果は達成できている。縁日本番も練習の成果を思う存分発揮して、会場に来られた参加者を魅了することができた。	鶴瀬西交流センター	3	今後は応募者全員が参加できるように、講師をはじめとした協力者を増やしていきたい。また、単発ではなく、施設を利用した太鼓サークルが結成できるような仕掛けが作れるよう検討していきたい。

基本的施策	No.	指標等	具体的な取り組み	令和5年度の取り組みとその成果	担当課	達成度	今後の課題または成果の継続のために具体的に取ること
男女共同参画の視点に立った人権尊重意識の啓発	1		男女共同参画の視点に立った人権教育・啓発を行います。	<p>◆社会人権教育指導者養成講座 PTAや教職員を対象に、様々な人権問題について考え啓発を行う。</p> <p>①テーマ：「多様性について」 日 時：11月10日(金)9:50～10:40 会場：本郷中学校 参加者：20人 講師：仲田校長</p> <p>②テーマ：「ネット差別を許さない社会を築く」 日 時：11月16日(木)10:30～11:30 会場：関沢小学校 参加者：25人 講師：藤谷校長</p> <p>③テーマ：「障がいの有無を超えた共生社会の実現について」 日 時：12月5日(火)11:00～12:00 会 場：富士見特別支援学校、参加者：10人 講師：山形教頭</p> <p>④テーマ：「同和問題」 日 時：1月15日(月)13:00～13:30 会 場：諏訪小学校、参加者：15人 講師：齋藤教頭、牛頭教務主任</p> <p>⑤テーマ：「拉致問題」 日 時：1月16日(火)10:30～11:30 会場：つるせ台小学校 参加者：19人 講師：久郷教諭(人権主任)、中村教頭</p> <p>⑥テーマ：「スマホ利用とLGBTQ(性の多様性)」 日 時：3月22日(金)14:30～15:00 会 場：東中学校、参加者：20人 講師：宮根教諭(人権担当)</p>	生涯学習課	3	今日の複雑化している人権課題について、人権尊重のための学びの場を提供するために、今後も富士見市人権教育推進協議会を中心に、時代にあったテーマ内容を検討し、事業を継続する。
		<p>人権講演会（市民大学公開講演会） 「SDGs推進のトップがえがくSDGsの未来図」 日時：12月2日(土)13:30～15:30 講師：堤 晶子氏（一般社団法人日本SDGs協会 代表理事） 会場：鶴瀬コミュニティセンター第3集会室 参加者：28人</p>		鶴瀬公民館	3	今後も継続して講座、講演会を行う。また、より多くの市民に興味をもってもらえるよう内容、テーマ等を工夫する。	
		<p>【高齢者支援事業】 なんばた学級 会場：南畑公民館 多目的ホール ①日程：12月20日(水) 10:00～12:00 参加：42人 内容：回想法 ②日程：3月13日(水)10:00～12:00 参加：46人 内容：人権啓発映画「探梅～春、遠からじ」鑑賞</p>		南畑公民館	3	今後も高齢者支援事業を中心に、講座や映画鑑賞を通して、人権尊重の意識啓発に努める。	

基本的施策	No.	指標等	具体的な取り組み	令和5年度の取り組みとその成果	担当課	達成度	今後の課題または成果の継続のために具体的に取ること
男女共同参画の視点に立った人権尊重意識の啓発	1		男女共同参画の視点に立った人権教育・啓発を行います。	<p>テーマ：ひきこもりの真実 - 就労より自立より大切なこと -</p> <p>講師：(一社)ひきこもりUX会議代表理事 林 恭子氏</p> <p>日時：3月16日(土) 14:00~16:00</p> <p>会場：水谷公民館 多目的ホール</p> <p>定員：70名 参加者：70名</p> <p>内容：不登校・引きこもりの問題について、講演だけでなく、講師との活発な質疑応答による交流で、有意義かつ参加者の満足度が高い学習を提供した。</p>	水谷公民館	3	講座等を実施する際、男女共同参画の視点に立ち企画する。
				<p>高齢者を対象とした事業「熟年学級」で人権啓発講座を開催した。</p> <p>日時：3月14日(木) 10:00~12:00</p> <p>会場：水谷東公民館 多目的ホール</p> <p>内容：人権啓発DVD「ヒーロー」鑑賞</p> <p>参加者：41人</p>	水谷東公民館	3	熟年学級全体会等において男女共同参画の視点に立った啓発事業への取り組みに努める。
男女共同参画推進のための意識啓発	2	指標	固定的な性別役割分担意識の解消や、男女共同参画への関心を高めるための講演会やセミナー、研修機会等を提供します。	<p>男女共同参画講演会「女性のチャレンジと可能性～講談 フラガール物語(常磐炭鉱余聞)～」</p> <p>日時：9月3日(日) 14:00~15:30 講師：神田 香織氏(講談師)</p> <p>会場：鶴瀬コミュニティセンター 定員：250名 参加者：153人</p> <p>男女共同参画セミナー①「育児・介護はなぜ女性に偏るの?～暮らしの中のジェンダーを考える～」</p> <p>日時：11月5日(日) 14:00~15:30 講師：山根 純佳氏(実践女子大学教授)</p> <p>会場：ふじみ野交流センター 定員：50名 参加者：35名</p> <p>男女共同参画セミナー②「性差別とメディア～テレビ・スマホの中のジェンダー～」</p> <p>日時：3月2日(土) 14:00~15:30 講師：田中 東子氏(東京大学大学院情報学環教授)</p> <p>会場：鶴瀬西交流センター 定員：50名 参加者：50名</p> <p>内容：身近なジェンダーに気づき、男女共同参画意識を高めるための講演会・セミナーを実施。セミナー②では例年に比べ多くの男性参加(約4割)があった。セミナー①②ともに、講義の様子は後日、動画で限定配信を行い、受講機会を提供できた。</p>	人権・市民相談課	3	開催にあたり、「男女共同参画推進会議(市民ボランティア)」と協働で企画・運営を行っている。例年、参加者は女性が多いが、性差別をテーマに身近な題材を用い、多くの男性の参加を促すことができた。今後も効果的な意識啓発に向けて推進会議と協議を進める。

基本的施策	No.	指標等	具体的な取り組み	令和5年度の取り組みとその成果	担当課	達成度	今後の課題または成果の継続のために具体的に取ること
男女共同参画推進のための意識啓発	3		市広報やホームページ等、あらゆる媒体を活用し、男女共同参画に関する情報の提供や、「富士見市男女共同参画推進条例」、「富士見市男女共同参画プラン（第4次）」等、関連する法律や条例、制度についての周知を行います。	市広報6月号「男女共同参画ひろば いっぽいっぽ」にて「ジェンダーギャップ指数～男女平等ランキング～」、8月号にて「無償労働（家事・育児・介護など）」、11月号にて「デートDVってなに?」、2月号にて「メディアリテラシー」を掲載。その他市ホームページ等での周知を行った。	人権・市民相談課	3	男女共同参画に関する情報をより多くの市民に広めることができるよう、効果的な周知方法を検討する。
	4		男女共同参画の関連図書を充実します。男女共同参画週間等に、定期的にテーマ展示を行います。	6月の男女共同参画週間及び11月のDV防止週間に合わせて、6月及び11月に中央図書館にて関連図書の展示を行った。6月はパネル展示「わたしたちは性暴力・性犯罪を許さない」を併せて実施した。 図書館において、女性に対する暴力をなくす運動週間にミニ展示として関連書籍の紹介を行った。また、二十歳式で、デートDV防止を呼び掛ける広報物の配布を行った。	人権・市民相談課 中央図書館（生涯学習課）	3 3	今後も継続的に展示を行う。また、より多くの方に興味、関心を持っていただけるよう、選書を工夫する。 配偶者・パートナー等からの暴力について、人権課題として今後も様々な機会を活用して啓発活動に取り組む。
男女共同参画の視点に立った表現の浸透	5	指標	男女共同参画の視点から、メディア等の発信する情報を主体的に読み解く力（メディア・リテラシー）を養えるよう啓発を行います。	男女共同参画セミナー「性差別とメディア～テレビ・スマホの中のジェンダー～」を実施（日時：3月2日（土）14:00～15:30、講師：田中 東子氏（東京大学大学院情報学環教授、参加者：50名）したほか、市広報2月号の中の「男女共同参画ひろば いっぽいっぽ」2月号にて「メディア・リテラシー」に関する記事掲載を行った。	人権・市民相談課	3	今後は、市広報及びホームページにて、情報提供を行うほか、セミナー等を実施し、継続的な啓発に努める。
				1人1台端末の活用を進めるとともに、埼玉県ネットトラブル注意報といった資料を用い情報モラルに関する指導を行った。児童生徒主体となってネットルール作りを進めており、各校でモラル意識向上の取組を進めてきた。	学校教育課	3	教育委員会において、情報セキュリティポリシーを作成し、その内容に基づいた対応を各校で取り組む。
情報の発信における表現の配慮	6		市が情報発信をする際に、男女共同参画の視点に配慮します（イラストカット及び表現等）。	市広報等の情報発信の際、性別役割分担意識を助長することがないように、男女共同参画の視点に配慮した。	全課	3	今後も全庁的に男女共同参画の視点での情報発信を行うよう、努める。
男女共同参画の意識に関する調査・研究	7	指標	男女共同参画に関する意識調査を実施し、達成度の検証を行い、「富士見市男女共同参画プラン（第4次）」の推進に反映させます。	令和5年度第3回富士見市アンケートモニター調査にて男女共同参画に関する項目を設け、男女共同参画社会づくりへの取組に対する満足度（28.5%）や重要度（90.2%）、市条例やプランの認知度（条例 9.8%、プラン 10.5%）のデータを得た。	人権・市民相談課	3	今後も継続的にアンケートモニター調査等を活用し、市民の意識の把握に努める。

基本目標 I 男女共同参画社会を進める意識づくり

主要課題 1 男女共同参画のための意識改革

施策の方向(2) 男女共同参画の視点に立った教育・学習の推進

基本的施策	No.	指標等	具体的な取り組み	令和5年度の取り組みとその成果	担当課	達成度	今後の課題または成果の継続のために具体的に取ること
学校等での男女平等教育への取り組み	8		学校で使用する児童生徒の諸表簿等の関係書類や男女混合名簿について、男女平等意識の形成の視点から継続します。	市内全校（小・中・特別支援学校）において、男女混合名簿を作成し、活用をしている。	学校教育課	3	今後も継続して取り組む。
	9		学校生活を通して、児童生徒の人権への意識を育むことで、児童生徒が性別による偏見を持ったり、差別をしたりすることがないように指導します。	全ての教育活動を通して、男女平等の理念を教職員が共有し、児童生徒に接することで、人権意識を育む教育を推進してきた。また、助産師等を講師として招聘する「いのちの授業」を市内全校で実施し、男女の協力の大切さに気づくことができるような授業を実施した。	学校教育課	3	今後も継続して取り組む。
	10		児童生徒に対し、性別による固定的な役割分担意識に捉われず、適切な教育が行えるよう、教職員への研修機会の充実を図ります。	夏季休業中等で、県の資料等を活用した校内研修を行い、教職員の意識啓発をするとともに、学んだことを活かした学級経営、授業実践を行い、発達段階に応じた指導を行った。	学校教育課	3	一人一人のよさを生かした学級経営、授業実践を今後も継続して行う。また、県の人権研修会で学んだことを学校全体で共有する研修報告の場を適宜設けられるようにする。
	11		“はつらつ社会体験事業”等を通して、性別に関係なく、主体的に進路を選択する力を身につけることができるよう、個性を生かした生活指導・進路指導を行います。	「はつらつ社会体験授業」の充実に力を入れており、キャリア教育につながる講演会等を行ったが、令和5年度も新型コロナウイルス感染症の影響で“職場体験”の実施はできなかった。キャリアパスポートを全校において実施し、小学校1年生から中学校3年生まで毎年、将来を見据えた自分について考えるようにした。	学校教育課	2	はつらつ社会体験事業の中の”職場体験”ができなかったため、計画的に実施することで児童生徒の体験的な活動を推進する。

基本的施策	No.	指標等	具体的な取り組み	令和5年度の取り組みとその成果	担当課	達成度	今後の課題または成果の継続のために具体的に取るべきこと
男女共同参画の視点に立った生涯学習の推進	12		あらゆる世代に対し男女の人権・男女共同参画の視点に配慮した事業を企画します。また、保育の完備や開催時間・曜日の工夫など、誰もが参加しやすい事業の企画・運営に努めます。	<p>セミナー実施に際し土日の開催とし、保育及び手話通訳をつけた。</p> <p>男女共同参画セミナー①「育児・介護はなぜ女性に偏るの？～暮らしの中のジェンダーを考える～」 日時：11月5日（日）14:00～15:30 講師：山根 純佳氏（実践女子大学教授） 会場：ふじみ野交流センター 多目的ホール 定員：50名 参加者：35名</p> <p>男女共同参画セミナー②「性差別とメディア～テレビ・スマホの中のジェンダー～」 日時：3月2日（土）14:00～15:30 講師：田中 東子氏（東京大学大学院情報学環教授） 会場：鶴瀬西交流センター 定員：50名 参加者：50名</p>	人権・市民相談課	3	引き続き保育及び手話通訳等をつけた事業の実施に取り組む。
				<p>幼児から高齢者まで男女、世代を問わず参加できるコンサートを休日に開催した。</p> <p><音楽でいい友> 日時：6月18日（日）、9月17日（日）、10月29日（日）、11月12日（日） 各回14:00～15:30 会場：ふじみ野交流センター多目的ホール 定員：各回70名 参加者：延228名 内容：様々なジャンルの音楽コンサート</p>	ふじみ野交流センター	3	今後も時期や曜日、時間、内容など工夫をし、誰もが参加できる取り組みを継続する。
				<p>【紙芝居読み聞かせ】 日時：6月16日、7月21日、9月15日、11月17日、12月15日、令和6年1月19日、2月16日、3月15日 全て第3金曜日の10:00～12:00 会場：鶴瀬西交流センター 講師：紙芝居ボランティア 定員：なし 参加者については募集をしていないため、各日付で異なるが約10名程度 内容：子育て世代や高齢者を対象に紙芝居の読み聞かせを行った。また、高齢者向けの読み聞かせは社会福祉協議会と連携し、ケアセンターとリモート中継を繋ぎ、施設まで来館できない方にも楽しんでもらえるように工夫して取り組んだ。</p>	鶴瀬西交流センター	3	今後も紙芝居作品のレパートリーを増やして、更に多くの参加者に喜んでもらう取組みを検討する。ボランティアの人数も増やしていくことで活動維持を図る。
				<p>中央図書館において週1回託児サービスを実施するなど、小さいお子さんの保護者が利用しやすい図書館サービスの提供に努めた。</p>	生涯学習課	3	利用者からは好評で利用者数も徐々に増えている。今年度は時間帯を変更するなど、より利用しやすいサービスの提供に努める。

基本的施策	No.	指標等	具体的な取り組み	令和5年度の取り組みとその成果	担当課	達成度	今後の課題または成果の継続のために具体的に取ること
男女共同参画の視点に立った生涯学習の推進	12		あらゆる世代に対し男女の人権・男女共同参画の視点に配慮した事業を企画します。また、保育の完備や開催時間・曜日の工夫など、誰もが参加しやすい事業の企画・運営に努めます。	<p>「お母さんのステップアップ講座」（保育付） 日 時： ①6月30日午前10時30分～11時30分 ②7月21日午前10時30分～11時30分 ③9月15日午前10時～11時30分 ④10月20日午前10時～11時30分 ⑤10月27日午前10時30分～11時30分 ⑥11月17日午前10時～11時30分 内容： ①「親子で楽しむリトミック」 ②「ベビーマッサージ」 ③「簡単おやつ作り」 ④「より良い親子関係を築くために」 ⑤「子どもの成長とその対応」 ⑥「ベビードダンス」 講師： ①大澤愛氏 ②市民人材バンク 吉田理紗氏 ③市健康増進センター 管理栄養士 ④市教育相談室 室長 ⑤市第一保育所 保育士 ⑥市民人材バンク登録講師 大山かおる氏 会 場：鶴瀬公民館 第三集会室ほか 参加者：延べ84名</p>	鶴瀬公民館	3	今後も継続して講座を行う。また、より多くの市民に興味をもってもらえるよう内容、テーマ等を工夫する。
				<p>【子育て支援事業】 ・ちびっこあおむし 未就学児とその保護者を対象に、子育てに関する学習と交流を毎月1回(年12回)開催。時間：10:30～12:00 参加者：延べ145組(323人)</p>	南畑公民館	3	今後も継続して事業を実施することにより、市内で活躍する女性の経験を生かせる機会や活躍の場を提供する。
				<p>お母さんのステップアップ講座において、保育の設置を行い、子育て中の方も参加しやすい形式での実施に取り組んだ。</p>	水谷公民館	3	講座等を実施する際には、引き続き男女の人権・男女共同参画の視点に配慮し企画する。
				<p>乳幼児から高齢者までライフステージに応じた各種学級講座を開催した。子どもや若い世代を対象とする事業は土日中心の開催に努めた。【子育て支援事業】 子育てサロン（9回開催） 日時：主に第3水曜日10：00～11：30 参加者：延べ152人 【家庭教育支援事業】 子育て応援の勉強室「スマホと子ども：悩める保護者のための10のヒント」 日時：12月2日（日）10:00～12:00 講師：山本宏樹氏（大東文化大学准教授） 会場：水谷東公民館多目的ホール 参加者：26人</p>	水谷東公民館	3	誰もが参加しやすい事業に向け開催日時等について検討する。

基本的施策	No.	指標等	具体的な取り組み	令和5年度の取り組みとその成果	担当課	達成度	今後の課題または成果の継続のために具体的に取ること
男女共同参画の視点に立った国際交流と国際理解の推進	13		多文化共生を理解するための講座の開催や国際理解の授業など、国際的な視野を持てるための教育・学習機会の充実に努めます。	<p><やさしい日本語講座> ①(市民向け) テーマ:外国人トーク~世界みんなに聞いてみよう☆~(イントロダクション:やさしい日本語講座、本編:外国籍の方が日本での暮らしや文化の違いなどを発表) 日時:10月1日(日)13:20~13:35(イントロダクション:やさしい日本語講座箇所) 講師:こども日本語学習クラブ 松尾恭子氏 会場:キラリ☆ふじみ マルチホール 参加者:355人※国際交流フォーラム内で実施。参加者の人数は国際交流フォーラム全体の参加者人数。 国際交流フォーラムにおいて、やさしい日本語普及のための講演会を行い、外国籍の方に対してやさしい日本語で話すことが相互理解に繋がることについて、市民の理解が深まった。</p> <p>②(市職員向け)(再任用職員・会計年度任用職員を含む。) テーマ:共生社会実現のための「やさしい日本語講座」研修 日時:2月5日(月)14:00~15:30 講師:埼玉県国際課職員 会場:市役所第1・第2会議室 参加者:18名 県内の状況や「やさしい日本語」に取り組む必要性を認識することで、窓口での対応や、法律などのルール、在留や社会保険などの手続、災害・避難情報をはじめとする行政からのお知らせや施策などに活かし、共生社会を推進する一助とすることを目的として実施することが出来た。</p> <p><セルビア共和国関連出前講座> ①テーマ:総合的な学習の時間 国際交流 テーマ:「セルビアのほうき」 日時:11月21日(火)13:30~15:00 講師:会計年度任用職員ラドイチッチ・ミリツァ氏(セルビア共和国出身) 会場:水谷小学校 参加者:水谷小学校 縦割総合学習(3年から6年生混合) 児童56名 ②テーマ:国際交流(セルビア共和国シャバツ市)について 日時:12月8日(金)14:00~15:50 講師:会計年度任用職員ラドイチッチ・ミリツァ氏(セルビア共和国出身) 会場:西中学校みとせ学級教室 参加者:西中学校みとせ学級</p>	文化・スポーツ振興課	3	<p><やさしい日本語講座> 多文化コミュニケーション研修で開催(県政出前講座活用)予定とし、職員課、埼玉県と調整中。</p> <p><セルビア共和国関連出前講座> 引き続き、姉妹都市であるセルビア共和国シャバツ市への理解を深める場、国際交流の場としてセルビア人(会計年度任用職員)によるセルビア講座を実施する。</p>
		英語指導助手(AET)が8名を中心に行われたイングリッシュサマーキャンプの実施により、市内小・中学校で、児童生徒が生きた外国語に触れたり、異文化への理解を深めたりすることができた。		学校教育課	3	3年生と5年生の内容について、発達段階に応じた内容となるよう研究する。	

基本的施策	No.	指標等	具体的な取り組み	令和5年度の取り組みとその成果	担当課	達成度	今後の課題または成果の継続のために具体的に取ること
女共同参画の視点に立った国際交流と国際理解の推進	14		富士見市国際友好協会やNPO団体、市民団体等と協力して国際交流フォーラム等を開催し、市内や近隣に在住する外国籍市民との交流を図ります。	<p><富士見市国際友好協会主催 国際交流事業「ミニスポーツ交流大会(バドミントン大会)」>(国際友好協会主催、市事務局) 日時:11月26日(日)13:00~16:30 会場:みずほ台小学校体育館 参加者:36名 内容:外国籍市民の方々との交流を図るイベント。</p> <p><国際交流フォーラム>(市、教育委員会、国際友好協会共催) 日時:10月1日(日)13:00~16:00 会場:キラリ☆ふじみ(マルチホール、展示会議室、スタジオA) 参加者:355人 内容:地域の国際化が進む中で、多様な文化について互いに理解を深め、ともに暮らすことができる多文化共生の地域づくりを目指して実施している。</p>	文化・スポーツ振興課	3	今後も幅広い世代に向けた多文化理解の醸成を図るため、外国籍市民との交流機会や多様な文化に触れる機会を拡充する。
外国籍市民が安心して暮らせるための支援体制の充実	15		日本語指導員を派遣し、外国籍児童生徒への日本語教育支援を行い、生活面・学習面等での児童生徒の不自由さの解消を図ります。	日本語指導員を派遣し、児童生徒が生活面・学習面において不自由しないよう、日本語指導を行った。 支援を要する児童生徒:小学校11人、中学校5人 指導員:6人 件数:322人	学校教育課	3	令和6年度、日本語指導教員が1名増員されたので、さらなる支援体制の向上に努める。
外国籍市民が安心して暮らせるための支援体制の充実	16		地域のNPO団体と協力し、市ホームページへの多言語による生活ガイドの掲載や外国籍市民生活相談の充実に努めます。	<外国籍市民のための生活ガイド7カ国語版>(2市1町合同で委託) 市ホームページに「外国籍市民のための生活ガイド7カ国語版」をリンクし、外国籍市民に対し、日常生活に関する情報提供を実施しており、例年通り内容更新実施。※令和5年度よりベトナム語が追加されたため7カ国語対応となった。	文化・スポーツ振興課	3	引き続き市ホームページの多言語による生活ガイドの内容更新に努める。委託を合同で行っており、毎年2市1町で調整しているため、今後も提供言語について検討する。
				外国籍市民のための相談窓口を開設している。 <外国籍市民生活相談> 毎週木曜日13:00~16:00 市役所2階第3相談室(予約制) 毎週月~金曜日10:00~16:00 ふじみ野国際交流センター(対面、電話)	人権・市民相談課	3	引き続き、市広報及びホームページにて相談窓口の周知を行う。また、外国籍市民の相談について、適宜「外国籍市民生活相談」の案内を継続して行う。
情報の収集と提供	17		男女共同参画に関する国際会議、諸外国情報等を積極的に収集し、市民へ提供します。	国・県からの情報誌や新聞、ホームページなどで情報を幅広く収集しており、適宜、必要な情報は常設コーナーの設置や庁舎内掲示版にてポスター等を掲示している。令和5年度は市広報6月号「男女共同参画ひろば いっぽいっぽ」にて「ジェンダーギャップ指数」を取り上げ、世界と日本の違いがわかる記事掲載を行った。	人権・市民相談課	3	先進的な諸外国の制度等について、今後も継続して情報収集し、適宜提供する。